

代田区九段南2-4-11、
03-5213-5541)

はこのほど、「カロリー制限」という発想によるエイジングケア効果が期待できる最新原料として、ミベル・バイオケミストリー社

存競争に勝ち抜いた特別な生物であるという。

「近年最も注目されるアンチエイジングトピックの一つがカロリー制限。

ミベル・バイオケミストリー社が化粧品業界で初めてカロリー制限様作用に着目し開発したスノーアルゲ

製の「スノーアルゲパウダ」の化粧品向けの提案活動をスタートした。

スノーアルゲとは別名、「赤い雪」や「雪上藻（せつじょうそう）」とも呼ばれる雪の上などに育つ藻類。この藻類が持つ色素が「赤い雪」現象を起こす。

同社によれば、現在およそ350種類のスノーアルゲが見つかっており、その1つが单細胞藻類のクラミドモナスニヴァリスであり、スノーアルプスでの過酷な生

命による生化学作用（抗老化）を模倣したアンチエイジングコンセプトの有効成分で、長寿命および抗老化に関する最も重要な遺伝子である「Klotho（クロトー）」と、エネルギーを活性化する酵素である「AMPK」を活性化すること

がわたり、ダイエットとエクササイズの2つの抗老化コンセプトをサポートす

・0-3-0%。水溶性のため、ほぼ全ての用途で利用可能。作用メカニズムはシワ・シミの改善効果など。

また、スノーアルゲ配合化粧品のメリットとして①スイスアルプスでの生存競争に勝ち抜いた特別な生物②100万年以上かけて過酷な環境化を生き延びるための物質を獲得してきた一等の機能、ストーリー性が考えられるという。「スノーアルゲパウダー」は今年4月のin-cosmeハンドブルク大会で発表されたばかりであるが、イノベーション

プラizes2014のベスト

アクトイブイングリディエントを受賞している。

抗老化コンセプトで新原料

カロリー制限様作用に着目

アルプスの单細胞藻類で エイチ・ホルスタイン

ドイツ・ハンブルク市に本社をおき、医薬品・化粧品・健康食品原料の輸入販売等を行うエイチ・ホルス

タイン東京支店（東京都千